

令和4年度 ごみ処理施設維持管理状況

施設名	中央清掃センター 160 t 焼却施設
規模 t/日	80 t/日×2 炉

処分した一般廃棄物の各月ごとの種類及び数量

焼却炉	種類	単位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1号炉	可燃ごみ	t	1,489.26	2,054.23	930.88	1,900.93	1,959.13	1,955.31	262.11	1,419.39	637.81	1,948.88	1,762.45	1,415.01
2号炉			1,099.38	2,072.94	1,987.70	869.55	1,315.61	2,003.16	2,064.62	1,627.68	2,049.63	2,028.78	22.35	1,503.22

燃焼室中の燃焼ガスの温度、集じん機に流入する燃焼ガスの温度、煙突から排出される排ガス中の一酸化炭素濃度

項目	単位	基準値	焼却炉	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
燃焼室中の燃焼ガス温度 (測定位置:燃焼室出口)	℃	800	1号炉	850℃以上で運転管理											
			2号炉												
集じん機に流入する燃焼ガスの温度 (測定位置:集じん機入口)	℃	—	1号炉	廃棄物処理法施行規則の維持管理上の基準に基づき、300℃以下で運転管理											
			2号炉												
煙突から排出される一酸化炭素濃度 (測定位置:煙突入り口)	ppm	100	1号炉	9.7	8.0	4.4	5.4	6.1	5.9	7.5	9.2	7.5	12.4	12.2	9.2
			2号炉	7.2	7.6	6.4	16.0	11.2	7.7	9.2	13.1	13.2	16.4	18.3	10.4

冷却設備及び排ガス処理設備にたい積したばいじんの除去を行った年月日

焼却炉	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1号炉	炉運転中は自動により連続排出											
2号炉												

排ガス測定の結果(煙突から排出される排ガス中のダイオキシン類濃度及びばい煙量又はばい煙濃度)

1号炉	採取した年月日			-	5月16日	-	-	-	-	-	11月28日	-	-	-	-	
	測定の結果の得られた年月日			-	5月31日	-	-	-	-	-	1月5日	-	-	-	-	
	採取した位置			煙突中段												
	項目	単位	基準値													
	ばいじん	g/m ³ N	0.15	-	0.014	-	-	-	-	-	-	0.002	-	-	-	-
	塩化水素	mg/m ³ N	700	-	75	-	-	-	-	-	-	320	-	-	-	-
	硫黄酸化物	K値	7.0以下	-	0.06	-	-	-	-	-	-	0.07	-	-	-	-
	窒素酸化物	ppm	250	-	110	-	-	-	-	-	-	110	-	-	-	-
	採取した年月日			-	-	6月6日	-	-	-	-	-	11月28日	-	-	-	-
	測定の結果の得られた年月日			-	-	7月4日	-	-	-	-	-	1月5日	-	-	-	-
採取した位置			煙突中段													
ダイオキシン類	ng-TEQ/Nm ³	5	-	-	0.23	-	-	-	-	-	0.32	-	-	-	-	
2号炉	採取した年月日			-	5月17日	-	-	-	-	-	11月29日	-	-	-	-	
	測定の結果の得られた年月日			-	5月31日	-	-	-	-	-	1月5日	-	-	-	-	
	採取した位置			煙突中段												
	項目	単位	基準値													
	ばいじん	g/m ³ N	0.15	-	0.012	-	-	-	-	-	-	0.002	-	-	-	-
	塩化水素	mg/m ³ N	700	-	46	-	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-
	硫黄酸化物	K値	7.0以下	-	0.06	-	-	-	-	-	-	0.03	-	-	-	-
	窒素酸化物	ppm	250	-	120	-	-	-	-	-	-	130	-	-	-	-
	採取した年月日			-	-	6月7日	-	-	-	-	-	11月29日	-	-	-	-
	測定の結果の得られた年月日			-	-	7月4日	-	-	-	-	-	1月5日	-	-	-	-
採取した位置			煙突中段													
ダイオキシン類	ng-TEQ/Nm ³	5	-	-	0.56	-	-	-	-	-	0.098	-	-	-	-	

※ばい煙濃度測定については年2回(5月・11月)、ダイオキシン類濃度については年2回(6月・11月)実施予定